

Weekly Bulletin

2025-2026



RI会長
フランチェスコ・アレツォ

UNITE
FOR
GOOD

Rotary

静岡東ロータリークラブ

会長/森下登志美 幹事/藪崎 忍

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
森下登志美

第 3146 回例会 令和 7 年 9 月 18 日

《司会》 藪崎 忍 君

《合唱》「それでこそロータリー」

《ソングリーダー》 宮城 展代 君

《ゲスト》 日本銀行静岡支店長 平田 泰隆 様

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

・お誕生日

9 月 23 日 相原 雄治 君

・結婚記念日

9 月 19 日 杉山 輝光 君

《会長挨拶要旨》 森下 登志美 会長

皆様お疲れ様です。

本日は(株)CGC 神奈川本社からオンラインで失礼します。私が(株)CGC 神奈川の取締役副会長を仰せつかっており、本日は取締役会が開催されるためオンラインでのご挨拶となりましたこと、ご理解ください。

さて 2025 年規定審議会で採択されたすべての制定案が反映された、改訂版の組織規定文書の日本語版が 9 月 12 日に MY ROTARY の「組織規定」のページに掲載され確認することができるようになりました。この規定審議会では代表議員が「全会員が国際ロータリーに納める人頭分担金を 1 年目に 3 米ドル 50 セント増額すること」を承認しました。これにより、会費は 2025-26 年度の 82 ドルから、2026-27 年度の 85 ドル 50 セントへと増額されます。またその後、2 年目と 3 年目に 3 米ドル 75 セント増額されることも承認されています。審議会の初めに代表議員に提示された 5 年間の財務見通しによると、会費増額がない場合、RI は 2029-30 年度までに 4,200 万米ドルの赤字を計上する見込みとなっているとの報告がされました。

第 2650 地区（日本）の代表議員である刀根 莊兵衛（とね・しょうべえ）氏は、過去 10 年間、会員数は減少傾向にあると述べ、人頭分担金の増額による会員減少は小規模クラブに最も打撃を与えると指摘し、RI がより効率的な運営を求め、職員数を削減する必要があると主張されたようですが、会費増額は、45 分間の議論と、決定を最大 3 カ月延期する試みが棄却された後、可決されています。(25-49 to increase per capita dues 賛成 351・反対 135 / 25-50 to increase per capita dues 賛成 36・反対 448)

円安が続く昨今の状況下では日本の各ロータリークラブに与える影響が少なくありません。次回 3 年後の規定審議会で更にこのような値上げの決定がされれば、各クラブの財政は更に厳しくなるかと思えます。国際ロータリー細則 50 ページ 18.030.1. 人頭分担金 に記載がありますので皆様ご確認をお願いいたします。

18.030.1. 人頭分担金

各クラブは、各会員につき、次のように RI に人頭分担金を支払う。2025-26 年度には半年ごとに米貨 41 ドル、2026-27 年度には半年ごとに米貨 42 ドル 75 セント、2027-28 年度には半年ごとに米貨 44 ドル 63 セント、2028-29 年度とそれ以降には半年ごとに米貨 46 ドル 50 セント。人頭分担金は、規定審議会によって改正されるまで変更されないものとする。

《退会者挨拶》

宮崎 貴久 君

10 年間お世話になりました。社業への専念と慈善活動への注力のため退会させていただきます。

佐光 慶亮 君

4 年間お世話になりました。定年退職に伴い静岡を離れるため退会させていただきます。

《来賓卓話》



「最近の金融経済の動向」

日本銀行
静岡支店長
平田 泰隆 様

《卓話サマリー》

1. 日本銀行について

- ・我が国で唯一の中央銀行。物価の安定と金融システムの安定を通じて経済の発展に資することが使命。
- ・国内に 32 支店、14 事務所、海外に 7 事務所を有する。
- ・静岡支店は S18 年 6 月に 23 番目の支店として開設。

2. 海外経済

- ・トランプ関税の影響が懸念される。9/16 からの日米合意の発動は大きな前進だが、不確実性は残る。
- ・関税引き上げ前の駆け込み輸入による在庫の供給と海外メーカーによる輸出価格引き下げにより米の消費者物価の動きは緩やか。今後関税上昇分の価格転嫁が進むと見られる。
- ・本日の米政策金利引き下げが景気の下支えとなれば良いが、今後注視が必要。

3. 国内経済

- ・日本の実質 GDP はコロナによる落ち込み以降緩やかに回復しているも、米の関税政策によるマイナス影響が今後懸念される。
- ・2024 年半ば以降の消費者物価上昇は食料品価格の上昇の影響が大きい。食品原材料価格は世界的に上昇。食品製造業において積極的な価格設定が見られる。
- ・実質可処分所得は物価上昇を相殺してプラスに。
- ・失業率が横ばい、労働力率が上昇。人材の獲得競争がより激しくなっている。
- ・今後の金融政策運営としては、経済・物価情勢の改善に応じて、引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整していくが、状況を見ての判断となる。

4. 静岡県経済

- ・全体判断としては、一部に弱めの動きも見られるが、緩やかに回復している。
- ・個人消費は緩やかに増加、企業の設備投資は製造業を中心に増加。企業の仕入価格判断と販売価格判断の差が縮まってきており、価格転嫁が進んでいる。

《所感》

わかりやすく説明いただき、トランプ関税の影響や物価高の経済への影響がよく理解できた。各地での紛争等の国際情勢や国内外の政治情勢が経済に与える影響も大きいと思われ、今後の経済の動向は予断を許さないものであると改めて感じた。

《スマイル報告》

生方 秀之 君（レース出場の決意表明、応援依頼）
相原 雄治 君（皆出席祝い及び誕生日の御礼）
川口 尚宣 君（テーブル懇親会の御礼）
中島 浩二 君（テーブル懇親会の御礼）
佐野 哲一 君（テーブル懇親会の御礼）
中嶋 達郎 君（テーブル懇親会の御礼）
古橋剛俊君、中嶋達郎君、塚田義生君、島武志君、
栗木良彦君、北川言君（合同でテーブル懇親会の御礼）
3 番テーブルの皆さん（懇親会のお釣りをスマイル）
妹背 俊紀 君（佐光君への御礼）
鍋田 知佐人 君（会員増強のお願い）

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU
9/18	59 (56)			—
9/4	59 (56)	44	12	4
8/28	59 (55)	43	12	4

（会報作成 竹中正俊）